

2019年3月期 (平成31年3月期) 第1四半期決算説明

三菱ケミカルホールディングス
2018年7月31日

2017年3月期 第1四半期よりIFRS (指定国際会計基準) を適用しております。

目 次

<2019年3月期 第1四半期連結決算>

・連結損益計算書	・・・ 4
・事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益	・・・ 5
・コア営業利益(全社) 増減要因	・・・ 6
・事業セグメント別 業績概要	・・・ 7
・非経常項目	・・・ 11
・連結キャッシュ・フロー計算書	・・・ 12
・連結財政状態計算書	・・・ 13

<参考資料>

・連結損益計算書 四半期別推移	・・・ 15
・事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移	・・・ 16
・各報告セグメントの事業部門	・・・ 17

2019年3月期 (平成31年3月期) 第1四半期 連結決算

連結損益計算書

為替レート(¥/\$)	109.5	111.4	△ 1.9	△2%	105.0
ナフサ単価(¥/kl)	48,700	39,100	9,600	25%	50,000

(億円)

<参考>

	19/3月期 1Q実績	18/3月期 1Q実績	増減	増減率	5/10発表 上期予想	進捗率
売上収益	9,419	8,980	439	5%	19,350	49%
コア営業利益 *1	928	955	△ 27	△3%	1,720	54%
非経常項目	8	△ 45	53		△ 40	
営業利益	936	910	26	3%	1,680	56%
金融収益・費用	9	△ 14	23		△ 60	
(内、受取配当金)	(34)	(26)	(8)		-	
(内、為替差損益)	(8)	(△ 7)	(15)		-	
税引前利益	945	896	49		1,620	
法人所得税	△ 223	△ 263	40		△ 460	
四半期利益	722	633	89		1,160	
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	581	477	104	22%	910	64%
非支配持分に帰属する四半期利益	141	156	△ 15		250	

*1 内、持分法投資損益

86

56

30

コア営業利益は、営業利益(又は損失)から非経常的な要因により発生した損益(事業撤退や縮小から生じる損失等)を除いて算出しております。

事業セグメントの内訳別 売上収益及びコア営業利益

*1 セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

		(億円)			<参考>
		19/3月期 1Q実績	18/3月期 1Q実績	増減	5/10発表 上期予想
全社	売上収益	9,419	8,980	439	19,350
	コア営業利益	928	955	△ 27	1,720
機能部材	売上収益	1,938	1,887	51	4,000
	コア営業利益	143	167	△ 24	290
機能化学	売上収益	959	885	74	1,900
	コア営業利益	96	98	△ 2	140
機能商品	売上収益	2,897	2,772	125	5,900
	コア営業利益	239	265	△ 26	430
MMA	売上収益	1,083	923	160	2,250
	コア営業利益	310	243	67	570
石化	売上収益	1,325	1,275	50	2,850
	コア営業利益	3	58	△ 55	60
炭素	売上収益	725	681	44	1,300
	コア営業利益	56	40	16	85
ケミカルズ	売上収益	3,133	2,879	254	6,400
	コア営業利益	369	341	28	715
産業ガス	売上収益	1,568	1,491	77	3,240
	コア営業利益	133	134	△ 1	290
ヘルスケア	売上収益	1,356	1,381	△ 25	2,710
	コア営業利益	201	220	△ 19	310
その他	売上収益	465	457	8	1,100
	コア営業利益	△ 14	△ 5	△ 9	△ 25

【受払差】

機能化学	5	△ 7	12
石化	29	△ 10	39
炭素	1	△ 2	3
合計	35	△ 19	54

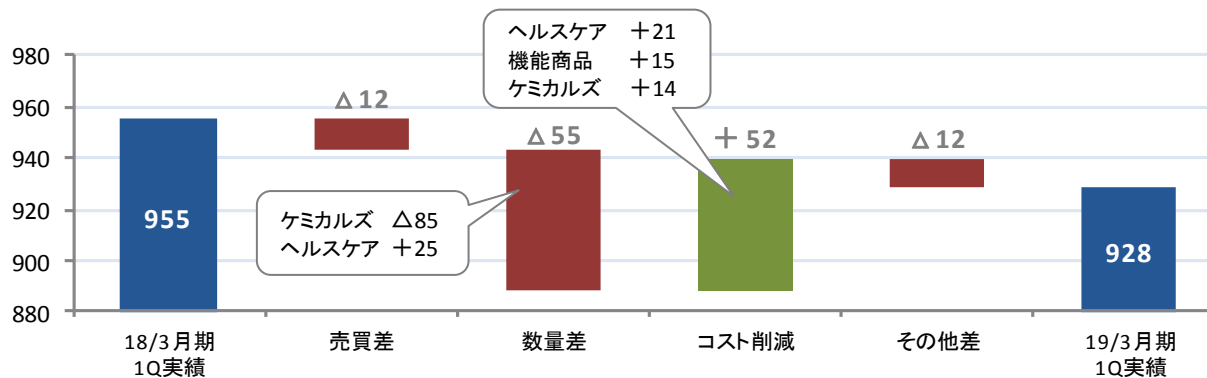
コア営業利益 (全社) 増減要因

(億円)

	19/3月期 1Q実績	18/3月期 1Q実績	増減	売買差	数量差	コスト削減	その他差 *1
全社	928	955	△ 27	△ 12	△ 55	52	△ 12
機能商品	239	265	△ 26	△ 25	6	15	△ 22
ケミカルズ	369	341	28	60	△ 85	14	39
産業ガス	133	134	△ 1	△ 1	△ 1	2	△ 1
ヘルスケア	201	220	△ 19	△ 46	25	21	△ 19
その他	△ 14	△ 5	△ 9	0	0	0	△ 9

*1 その他差には、受払差・持分法投資損益差等の金額が含まれております。

為替影響	△ 4	△ 1	△ 3	-	0
うち換算差		1			



機能商品セグメントの業績概要

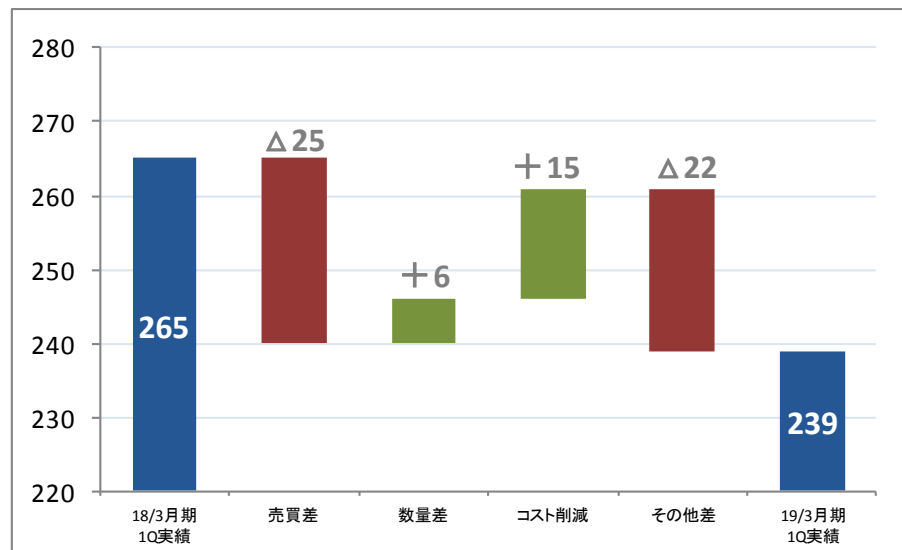
(億円)

		19/3月期 1Q実績	18/3月期 1Q実績	増減
機能部材	売上収益	1,938	1,887	51
	コア営業利益	143	167	△ 24
機能化学	売上収益	959	885	74
	コア営業利益	96	98	△ 2
機能商品	売上収益	2,897	2,772	125
	コア営業利益	239	265	△ 26

<セグメント内識別 業績概要>

機能部材	売上収益	高機能成形材料の高機能エンジニアリングプラスチックやアルミナ繊維等の販売数量が増加。
	コア営業利益	高機能エンジニアリングプラスチック及びアルミナ繊維の増販あるも、一部ディスプレイ向けフィルムの減販及び原料価格上昇等により減益。
機能化学	売上収益	高機能ポリマーにおいて、欧州を中心に機能性樹脂の販売数量が増加。新エネルギー関連製品における、自動車用電池材料の販売数量が増加。
	コア営業利益	機能性樹脂及び電池材料の増販に加え、フェノール・ポリカーボネートチェーンの市況上昇があったものの、定期修理の影響等により前年同期並み。

<コア営業利益 増減要因>



<トピックス>

- 日本合成化学工業は、同社の熊本工場に光学用ポリビニルアルコールフィルム「OPLフィルム」の第8系列製造設備を増設することを決定。
(2020年3月完成予定、生産能力: 年産10,600万㎡→12,700万㎡へ増強)
- 三菱ケミカルは、グループとして関連事業のさらなる成長を図るために、同社子会社の日本合成化学工業を、2019年をめぐりに合併する前提で検討に入ることを決定。

ケミカルズセグメントの業績概要

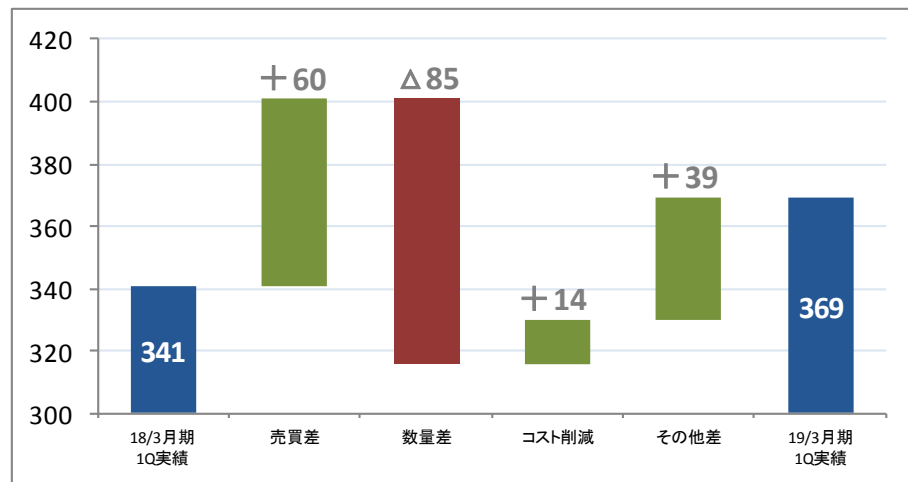
(億円)

		19/3月期 1Q実績	18/3月期 1Q実績	増減
MMA	売上収益	1,083	923	160
	コア営業利益	310	243	67
石化	売上収益	1,325	1,275	50
	コア営業利益	3	58	△55
炭素	売上収益	725	681	44
	コア営業利益	56	40	16
ケミカルズ	売上収益	3,133	2,879	254
	コア営業利益	369	341	28

＜セグメント内識別 業績概要＞

MMA	売上収益	MMAモノマーの需要が堅調に推移する中、市況が上昇。
	コア営業利益	市況上昇に伴う原料と製品の価格差拡大、新プラント寄与等により増益。
石化	売上収益	エチレンセンターの定期修理の影響による販売数量の減少があるものの、原料価格上昇に伴い販売価格が上昇。
	コア営業利益	定期修理の影響に加え、原料価格上昇による原料と製品の価格差縮小等により減益。
炭素	売上収益	コークス等の需要が堅調に推移する中、ニードルコークスの市況上昇により、販売価格が上昇。
	コア営業利益	ニードルコークスの市況上昇に伴う原料と製品の価格差拡大等により増益。

＜コア営業利益 増減要因＞



＜トピックス＞

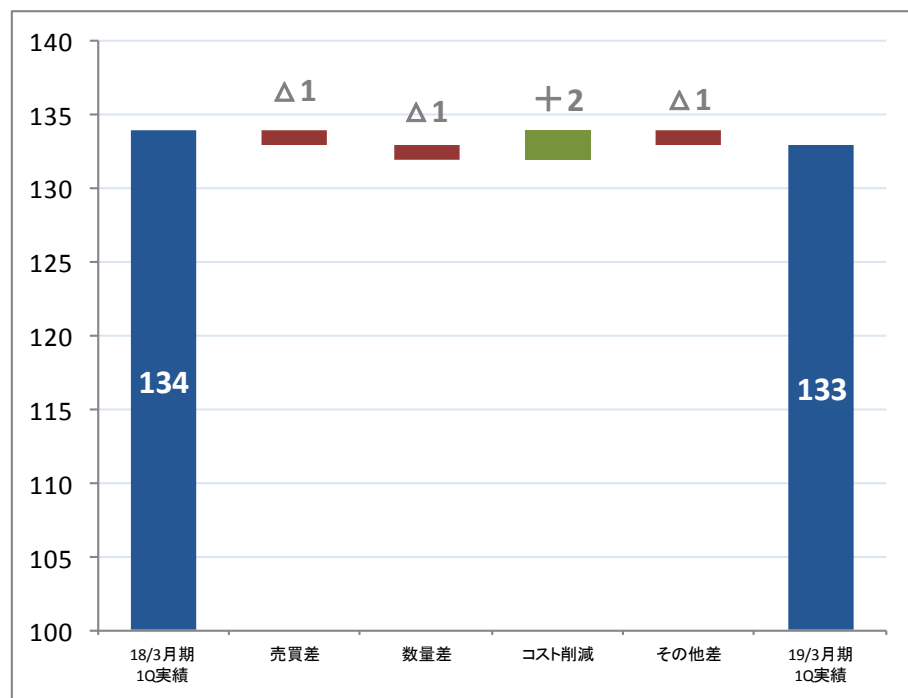
- サウジアラビアにおいてMMAモノマー（年産25万トン）及びアクリル樹脂成形材料（同4万トン）プラントの本格運転を2018年4月より開始。

産業ガスセグメントの業績概要

(億円)

		19/3月期 1Q実績	18/3月期 1Q実績	増減
産業ガス	売上収益	1,568	1,491	77
	コア営業利益	133	134	△1

＜コア営業利益 増減要因＞



＜セグメント内識別 業績概要＞

産業ガス	売上収益	国内におけるオンサイト工場新設 (2017年10月) に加え、海外における産業ガス事業が堅調に推移。
	コア営業利益	国内外の産業ガスは堅調に推移したものの、燃料価格上昇によるコスト増加等により前年同期並み。

＜トピックス＞

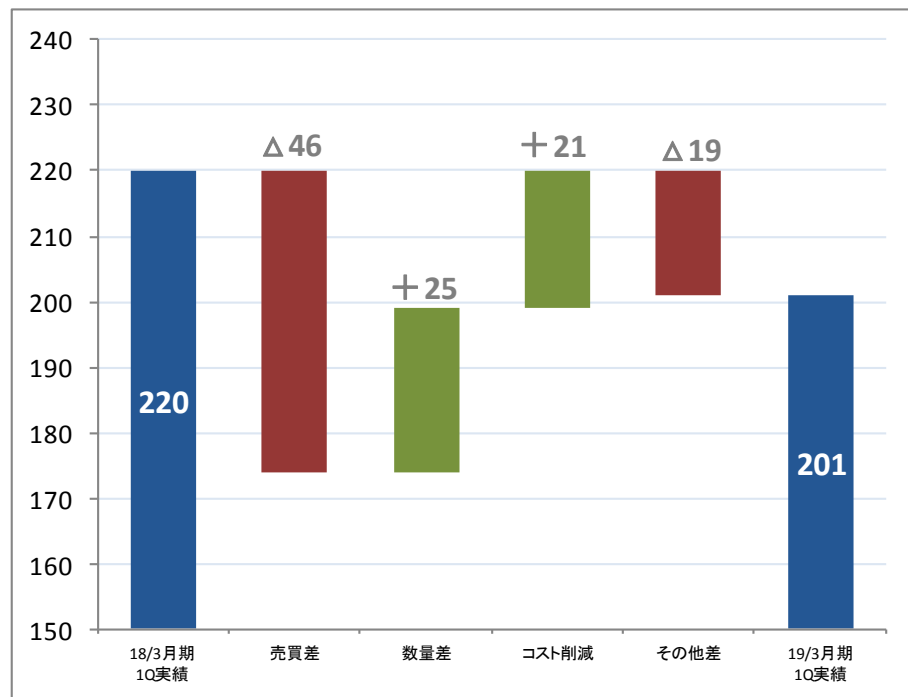
- 大陽日酸は、Praxair 社 (本社: アメリカ・コネチカット州) による欧州事業 (一部) の分割譲渡にあたり、当該事業を運営する法人の株式売買契約を7月に締結。株式取得の時期は2018年11月を予定。

ヘルスケアセグメントの業績概要

(億円)

		19/3月期 1Q実績	18/3月期 1Q実績	増減
ヘルスケア	売上収益	1,356	1,381	△ 25
	コア営業利益	201	220	△ 19

＜コア営業利益 増減要因＞



＜セグメント内識別 業績概要＞

ヘルスケア	売上収益	医薬品において、米国でALS治療剤「ラジカヴァ」の販売寄与や、国内でシンポニー等の重点品目の伸長があったものの、薬価改定の影響やジェネリック医薬品事業譲渡の影響等により減収。
	コア営業利益	「ラジカヴァ」の販売が寄与したものの、国内における薬価改定による影響や、ニューロダーム社の買収などによる研究開発費の増加等により減益。

＜トピックス＞

- 田辺三菱製薬は、筋萎縮性側索硬化症 (ALS) における機能障害の進行を抑制するエダラボン (一般名) (米国製品名「ラジカヴァ」) をカナダ当局と欧州医薬品庁に申請し、それぞれ4月6日と5月24日に受理されました。

非経常項目

(億円)

	19/3月期 1Q実績	18/3月期 1Q実績	増減
非経常項目 合計	8	△ 45	53
固定資産売却益	22	1	21
減損損失	△ 8	△ 0	△ 8
固定資産除売却損	△ 8	△ 8	0
その他	2	△ 38	40

【セグメント別内訳】

機能商品	△ 7	△ 3	△ 4
ケミカルズ	△ 1	△ 4	3
産業ガス	3	1	2
ヘルスケア	-	△ 9	9
その他	13	△ 30	43

連結キャッシュ・フロー計算書

	財務諸表ベース	
	19/3月期 1Q実績	18/3月期 1Q実績
営業活動によるCF	896	882
税前損益	945	896
減価償却費	458	438
営業債権債務	△ 68	△ 162
棚卸資産	52	△ 144
その他	△ 491	△ 146
投資活動によるCF	△ 590	△ 1,263
設備投資	△ 555	△ 567
資産売却	95	24
投融資 他	△ 130	△ 720
FCF	306	△ 381
財務活動によるCF	△ 548	△ 195
有利子負債	54	178
配当 他	△ 602	△ 373
現金及び現金同等物の増減	△ 242	△ 576
為替換算差等	3	13
現金及び現金同等物期首残高	2,776	3,635
現金及び現金同等物期末残高	2,537	3,072

実質ベース*		＜参考＞ 5/10発表 通期目標
19/3月期 1Q実績	18/3月期 1Q実績	
896	882	3,940
945	896	3,250
458	438	1,850
△ 68	△ 162	} 0
52	△ 144	
△ 491	△ 146	△ 1,160
△ 531	△ 585	△ 2,540
△ 555	△ 567	} △ 2,640
95	24	
△ 71	△ 42	100
365	297	1,400

*実質ベースの連結キャッシュ・フロー計算書は、説明を目的として投資活動CFに含まれる手元運用資金の影響を除いたものです。

連結財政状態計算書

	(億円)		
	18/6月末	18/3月末	増減
現金及び現金同等物	2,537	2,776	△ 239
営業債権	8,338	8,548	△ 210
棚卸資産	6,037	6,077	△ 40
その他	3,317	3,116	201
流動資産合計	20,229	20,517	△ 288
固定資産	18,123	17,887	236
のれん	3,253	3,234	19
投融資等	5,361	5,368	△ 7
非流動資産合計	26,737	26,489	248
資産合計	46,966	47,006	△ 40

	(億円)		
	18/6月末	18/3月末	増減
有利子負債	16,246	16,061	185
営業債務	4,646	4,886	△ 240
その他	6,616	6,864	△ 248
負債合計	27,508	27,811	△ 303
資本金・剰余金等	13,029	12,845	184
その他の資本の構成要素	45	13	32
親会社の所有者に帰属する持分	13,074	12,858	216
非支配持分	6,384	6,337	47
資本合計	19,458	19,195	263
負債・資本合計	46,966	47,006	△ 40
ネット有利子負債 *1	11,737	11,395	342
ネットD/Eレシオ	0.90	0.89	0.01
親会社所有者帰属持分比率	27.8%	27.4%	0.4%
ROE *2	-	17.8%	-

*1 ネット有利子負債(18/6月末)

=有利子負債16,246億円-(現金・現金同等物2,537億円+手元運用資金残高1,972億円)

*2 親会社所有者帰属持分当期利益率

参考資料

損益計算書 四半期別推移

為替レート(¥/\$)	111.4	111.2	112.7	107.5	109.5
ナフサ単価(¥/kl)	39,100	36,100	44,600	47,900	48,700

(億円)

	18/3月期				19/3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上収益	8,980	9,068	9,574	9,622	9,419
コア営業利益 *1	955	968	1,127	755	928
非経常項目	△ 45	△ 25	△ 38	△ 140	8
営業利益	910	943	1,089	615	936
金融収益・費用	△ 14	△ 37	△ 14	△ 51	9
(内、受取配当金)	(26)	(3)	(11)	(3)	(34)
(内、為替差損益)	(△ 7)	(0)	(2)	(△ 25)	(8)
税引前利益	896	906	1,075	564	945
法人所得税	△ 263	△ 226	△ 150	△ 38	△ 223
当期利益	633	680	925	526	722
親会社の所有者に帰属する 当期利益	477	528	685	428	581
非支配持分に帰属する当期利益	156	152	240	98	141
*1 内、持分法投資損益	56	60	67	90	86

事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移

*1 セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

(億円)

		18/3月期				19/3月期
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
全社	売上収益	8,980	9,068	9,574	9,622	9,419
	コア営業利益	955	968	1,127	755	928
機能部材	売上収益	1,887	1,959	1,997	1,978	1,938
	コア営業利益	167	162	154	97	143
機能化学	売上収益	885	876	919	958	959
	コア営業利益	98	81	97	84	96
機能商品	売上収益	2,772	2,835	2,916	2,936	2,897
	コア営業利益	265	243	251	181	239
MMA	売上収益	923	926	967	1,043	1,083
	コア営業利益	243	279	292	282	310
石化	売上収益	1,275	1,309	1,416	1,380	1,325
	コア営業利益	58	87	85	29	3
炭素	売上収益	681	602	595	656	725
	コア営業利益	40	12	32	40	56
ケミカルズ	売上収益	2,879	2,837	2,978	3,079	3,133
	コア営業利益	341	378	409	351	369
産業ガス	売上収益	1,491	1,531	1,637	1,728	1,568
	コア営業利益	134	147	158	136	133
ヘルスケア	売上収益	1,381	1,351	1,556	1,278	1,356
	コア営業利益	220	190	312	90	201
その他	売上収益	457	514	487	601	465
	コア営業利益	△ 5	10	△ 3	△ 3	△ 14

各報告セグメントの事業部門

分野	セグメント	セグメント内訳	事業内容	
機能商品	機能商品	機能部材	情電・ディスプレイ	光学フィルム、情報電子、アセチル
			高機能フィルム	包装フィルム、工業フィルム
			環境・生活ソリューション	アクア・分離ソリューション、インフラ・アグリマテリアルズ
			高機能成形材料	高機能エンジニアリングプラスチック、繊維、炭素繊維複合材料、機能成形複合材、アルミナ繊維・軽金属
		機能化学	高機能ポリマー	パフォーマンスポリマーズ、エンジニアリングポリマーズ、サステイナブルリソース
			高機能化学	機能化学品、機能材料、食品機能材
			新エネルギー	リチウムイオン電池材料、エネルギー変換デバイス
素材	ケミカルズ	MMA	MMA	MMA
		石化	石化	石化基盤、ポリオレフィン、基礎化学品
		炭素	炭素	炭素
	産業ガス	産業ガス	産業ガス	産業ガス
ヘルスケア	ヘルスケア	ヘルスケア	医薬品	医薬品
			ライフサイエンス	ライフサイエンス

本説明会および本資料における見通しは、現時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、業績予想と大きく異なる可能性があります。

当社グループは情電・ディスプレイ関連製品、高機能成形材料、高機能ポリマー、MMA、石化製品、炭素製品、産業ガス、医薬品等、非常に多岐に亘る事業を行っており、その業績は国内外の需要、為替、ナフサ・原油等の原燃料価格や調達数量、製品市況の動向、技術革新のスピード、薬価改定、製造物責任、訴訟、法規制等によって影響を受ける可能性があります。

但し、業績に影響を及ぼす要素はこれらに限定されるものではありません。

以上